

6-1どこでもいつでも政治的な状態や事件はそれに対応する経済状態によって説明される

マルクス・エンゲルスは、経済状態をしっかり見ることが情勢認識の基礎であることを私たちに教えている。

「マルクスによって 1845 年になされた」「どこでもいつでも政治的な状態や事件はそれに対応する経済状態によって説明されるという発見。」(エンゲルスの序文) これは、ローリア氏が 1886 年に「マルクスの歴史理論(=唯物史観)を、彼自身の発明として」述べていることへのエンゲルスの反論の一節。(大月版『資本論』④ P23-24 序文)

* 1845 年になされた発見成果は『哲学の貧困』(1847年)で示された——青山。

** 「5-1」、「5-3」、「8-6」も参照して下さい。